

平成 13 年度 RASC 電波科学計算機実験(KDK) シンポジウム プログラム

日時： 平成 14 年 3 月 4 日、5 日
場所： 京都大学 宙空電波科学研究センター・1 階会議室
主催： 京都大学宙空電波科学研究センター・
電波科学計算機実験専門委員会
共催： SGEPSS 分科会プラズマ粒子シミュレーション研究会

3 月 4 日

13:30-13:35 はじめに

臼井 英之 (京大 RASC)

13:35-14:35 招待講演：「バーチャルリアリティー (VR)の変貌と数値計算への応用」 [資料\(PDF\)](#)

神部 勝之(株式会社ソリッドレイ研究所)

14:35-14:55 MPI 関数を用いた並列化オブジェクト指向 3 次元ハイブリッドコードの開発

村田 健史(愛媛大)

14:55-15:15 太陽風と金星電離圏との相互作用のグローバルハイブリッドシミュレーション
： イオン流出過程

寺田直樹、町田忍 (京大理)、品川裕之 (名大 S T E 研)

15:15-15:35 水星周回軌道における DC・低周波電場観測 (および数値実験への期待)

笠羽康正 (宇宙研)

15:35-15:55 Comparison between a theoretical model of dayside region 1 current generation and
satellite observations

T.Yamamoto (University of Tokyo)

16:05-16:25 熱帯対流圏上部の循環構造形成における積雲群と放射の役割

西 憲敬(京大理)

16:25-16:45 3 次元化学輸送モデルを用いた対流圏硫黄循環の研究

新添 多聞・木田 秀次 (京大理)

3月5日

ポスターセッション(10:00-12:00、ポスターは9時半ごろから準備できます。)

オブジェクト指向によるプラズマシミュレーション問題解決環境 PocketPOM の試作

村田健史、上岡功治、Nuridiyana Ghani、臼井英之、上田裕子、岡田雅樹、大村善治、松本紘

SS-520-2 ロケットによって観測された極域における DC 電場及び ELF 波動の解析

三宅壮聡、岡田敏美、富嶋大輔、宮川潤(富山県立大)、小嶋浩嗣、上田義勝、松本紘(京大 RASC)

地球磁気圏バウショック周辺におけるプラズマ波動励起に関する電磁粒子シミュレーション

岩田元希、松本紘、小嶋浩嗣(京大 RASC)

衝撃波で加速された粒子のエネルギースペクトル

杉山 徹(京大 RASC)

リコネクションジェットの衝突に伴うレイリーテイラー不安定性の3次元 MHD シミュレーション

田沼俊一(京大理天文台)、横山央明(国立天文台)、工藤哲洋(西オントリオ大)、柴田一成(京大理天文台)

気象研究所非静力学モデル (MRI-NHM) を用いた地形性降水帯の再現実験

手柴充博 (京大 RASC)、柴垣佳明 (大阪電通大)、橋口浩之、深尾昌一郎 (京大 RASC)、加藤輝之 (気象研究所)

電荷保存法による電流密度計算

梅田隆行、大村善治、松本紘(京大 RASC)、富永丈博

オブジェクト指向言語 Ruby による地球流体シミュレーションにむけて

高橋 憲義 (京大・理)、堀之内 武 (京大 RASC)

分散性静電パルスによる粒子加速

飽本一裕(帝京大理工)、大村義治、松本紘 (京大 RASC)、

Lobe Trapped Continuum Radiation Generated in the Distant Magnetotail

H. Takano, I. Nagano, S. Yagitani (Kanazawa Univ.), and H. Matsumoto (RASC, Kyoto Univ.)

Strong Proton Acceleration during Successive Coalescence of Filament Currents in Relativistic Electron Beam System

S. Saito and J. I. Sakai (Laboratory for Plasma Astrophysics, Faculty of Engineering, Toyama

University)

Magnetic field generation during collision of counter-streaming pair plasmas

T. Haruki and J. I. Sakai (Laboratory for Plasma Astrophysics, Faculty of Engineering, Toyama University)

電磁流体シミュレーション可視化ツールの開発Ⅱ

松本孝之、木津由也、近藤光志、鵜飼正行 (愛媛大工)

磁力線再結合過程で発生する磁気圏尾部構造

中村 雅夫 (京大 RASC、現、宇宙開発事業団)、藤本 正樹 (東京工業大)、松本 紘 (京大 RASC)

Electron Cyclotron Drift Instability Excited by Cross-Field Ion Beam

藤本 桂三、町田 忍(京大理)

2次元 FDTD-PIC 法によるマグネトロン内の電子電磁界間共鳴現象の解析

沖田 英樹、臼井 英之、松本 紘、篠原 真毅、(京大 RASC)

A three-dimensional MHD simulation of the solar wind and earth magnetosphere interaction

朴 京善 (名大 STE 研)

GEOTAIL 衛星によるバウショック下流における静電波動

新 浩一 (京大 RASC)、小嶋浩嗣、松本紘

簡略化した大気全球循環モデルを用いた、冬期成層圏循環への赤道準二年周期振動の影響に関するパラメータ実験

内藤 陽子、田口 正和、余田 成男 (京大理)

高速磁気再結合過程における超音速膨張加速機構と亜音速膨張加速機構

清水 徹、鵜飼 正行(愛媛大工)

二次元 MHD 波動シミュレーション技法について

尾崎 慎一郎(愛媛大理工学研究科) 清水 徹、鵜飼 正行(愛媛大工)

三次元 MHD 波動シミュレーション技法について

川口 洋平(愛媛大理工学研究科) 清水 徹、鵜飼 正行(愛媛大工)

低地球軌道プラズマ環境における放電プラズマ進展の粒子シミュレーション

趙孟佑、桑野寛久、豊田和弘 (九州工業大)

宇宙プラズマ中における光電子放出下でのアンテナ特性に関する計算機実験

山本 敦士(京大 RASC)、臼井英之、中村伸之、松本紘、大村善治

磁気圏尾部における Z モード波の解析

奥田恭広、高野博史、長野勇、八木谷聡 (金沢大工)、

橋本弘藏、松本紘、大村善治 (京大 R A S C)

13:00-14:00 招待講演：「UPACS -- CFD 共通基盤プログラム -- 」

[資料\(html\)](#)

榎本 俊治(航空宇宙技術研究所)

14:10-15:10 招待講演：「HPF 言語による並列プログラミング」

妹尾 義樹(日本電気株式会社 NEC ソリューションズ)

15:10- 総合討論 (司会：大村善治 (京大 RASC))

- 口頭発表には液晶プロジェクター、OHPがご利用できます。その他の機器が必要な場合は事前にご連絡ください。
- ポスターセッションは木質ホールで行います。
- ボードのサイズなどは後ほどお知らせします。